



シルバー便り 第48号

とよむ

発行

公益社団法人
豊見城市シルバー人材センター
沖縄県豊見城市字平良536番地
電話：098-850-7716
FAX：098-850-7719



仲座さんによる
マジック

うちなぐちによる
紙芝居

男性一位の比嘉さん

一球一打に歓声があがる

橋本さんによる
楽器演奏

楽しかった グラウンドゴルフ大会

令和7年10月31日(金)に市陸上競技場で会員、職員、一般参加の方を含め約60名が参加しました。

ホールインワン争いには歓喜と落胆で盛り上がりました。

競技終了しスコア集計を待つ間、安谷屋富士子さんから4名の方でうちなぐちによる紙芝居と民謡、仲座隆子さんのマジックショー、橋本徹夫さんの楽器演奏が披露されるなど、会場を和ませていました。

成績は男性一位比嘉徹さん、女性一位に大城スミ子さん。また、9名の方がホールインワンを達成するなど熱戦が繰り広げられました。

最後に会員から沢山寄贈いただいた賞品で抽選会を行いました。多くの方が賞品を手にし、大いに盛り上がりました。

今回の大会も楽しみたいと思います。
(宮城)

結果については以下のとおりです。

- 男性一位…比嘉 徹
- 二位…与那覇武弘
- 三位…高安 徹
- 女性一位…大城スミ子
- 二位…松川榮子
- 三位…儀間冷子

その他、
ホールインワン賞
飛び賞、ブービー賞など



ホームページも是非
ご覧ください。



公式ホームページ
<https://webc.sjc.ne.jp/tomigusuku/>

令和8年度のシルバー事業に寄せて



理事長 赤嶺 勲

会員の皆様には、当センターの事業運営に格別なご協力を賜り感謝申し上げます。昨年度を顧みると、少子高齢化や人口減少の進展により人手不足が深刻化する中、シルバーへの需要は益々増大し、地域に密着した幅広い業務を推進することができました。これも偏に皆様の就業に対する真摯な姿勢とご尽力のお陰であると同時に、ご

支援頂いた市や関係各位に対し厚く感謝申し上げます。次第であります。

こうした中、令和8年度からはフリーランス法に伴い、発注者と会員との関係性を明確化することなどを目的とした新契約方式へ移行する予定です。センターを介し発注者から仕事を引受ける基本的な形に変わりはないので、今まで同様、安心して就業頂き、生きがいづくりや地域貢献の担い手として活躍頂ければと存じます。

迎える新年度も会員増強や安全就業の徹底など、当面する課題に取組み、事業拡大に邁進する所存ですので倍旧のご協力をお願い申し上げます。令和8年度に寄せた理事長挨拶と致します。

普及啓発月間の取組として「パネル展」と「ボランティア清掃」を実施

毎年10月はシルバー事業の普及啓発促進月間です。その取組として、サンエー豊見城ウイングシティで普及啓発パネル展を開催致しました。朝早くから普及啓発部会とサークル会員が中心となり、絵手紙や毛筆、ミニ盆栽や川柳などの会員作品と、シルバーの活動状況のパネルを展示しました。



パネル展

自分達の作品を前にし、にこやかに説明している姿を見て微笑ましく思いました。展示を見てサークル入会希望者も出る中、年々来場者も増えており、今回は600名余の方々



ボランティア清掃

に観覧頂くなど、とても意義あるパネル展となりました。また、同事業の一つとして4日(土)には地域のボランティア作業を行いました。県道や市道沿いの清掃、市総合公園の草刈り、剪定、ゴミ拾い等を行い、約90名の方が参加して心地良い汗を流し、充実した時間を過ごしました。(金城・宜保)

大いに盛り上がった～新春もちつき大会・年始会～



令和8年1月16日(金) 午前10時半、豊見城市立中央公民館にて、毎年恒例のもちつき大会が開催されました。当日は、1月とは思えないほどの暑さでした。安谷屋富士子さんの軽快なうちなぐちによる司会で会が始まります。赤嶺勲理事長の挨拶、ご来賓の徳元次人市長、外間剛議長のご挨拶を賜り、大地保育園、とみしろ保育園の子ども達による、可愛く、元気いっぱいのお遊戯で会場を大いに盛り上げました。

ここからがもちつき大会の本番です。理事長、市長、議長の3人が安全祈願のもちつきの後、来賓、園児達ももちをつきました。園児達の「ヨイシヨイシヨ」の元気なかけ声で、会場は賑やかな雰囲気になりました。午後1時からは中ホールで年始会が開催されました。永山盛勝さんによる司会、有志の会による「かぎやで風」で幕開け、理事長挨拶、乾杯の音頭につき、三線、大正琴、カラオケの各サークルによる余興で会場は大いに盛り上がりしました。抽選会では、景品が当たった会員の喜ぶ声や、拍手の音が響き渡り、会員、役員ともに楽しいひと時を過ごしました。



とみしろ保育園によるエイサー演舞



子供たちと理事長・市長も一緒になってもちつき



華やかな幕開け



大地保育園もエイサーと獅子舞

就業現場紹介

◇広報配布

平成15年度より受託している広報配布業務は、約20年余り継続して受注しています。一軒一軒ポストイングするので大変な仕事ではありますが、市民からの「お疲れ様。有難う」の一言で元気をもらっています、と赤嶺さんは笑顔で話してくれました。

◇マイクロバス運転手

「派遣事業」として市当局、教育委員会より子ども達の課外活動などにおけるマイクロバスの運転業務を行っています。

「安全を第一に事故を起こさないよう心掛けて運転しています」と運転手の門馬さん。

運転手不足もあるので、マイクロバス運転経験(資格)のある方、是非一緒に働きませんか？

◇アイロンがけ

珍しい仕事として、子供会などからエイサー衣装の「アイロンがけ」の仕事を引き受けています。

年数回の依頼ですが、会員の都合に合わせて出来る仕事なので女性会員から喜ばれています。



絵手紙サークル 作品紹介



当銘智津子



照屋淳子



廣瀬和賀子



吉元 清子



大城好子

絵手紙は心豊かになる 手仕事・心仕事 疎遠になっていた友人との語らいの復活。ヘタな絵ほど真心が伝わる不思議な妙薬です。絵手紙サークル「たんぼぼ」は、会員皆姉妹の様に楽しく活動しています。いつでも入会可能!! 扉(ドア)を開けてお待ちしております。



赤嶺ケイ子

「私のシルバーライフ」

シルバーに入って

令和五年にシルバー人材センターに入会して、四年目。月日が経つのは早い！最初は「私に出来るかな」と不安もありました。

色々な仕事がある中で、私は、主に清掃の仕事に携わっています。掃除用具を持つと自然にスイッチが入ります(笑)。現場ではヘアを組んでやりますが、どの方も人生経験豊富で、興味深く面白い。

ライフハック・ワークハックが学べ、新しい発見は日々の暮らし、仕事に役立ち、いい気分転換になります。人の繋がり、人生の有難さを感じながら、出来ることは精一杯頑張ろうと思います。

シルバー入会前の無駄な時間が勿体なかったなあ〜と思えます。今では「今日も頑張ろう」と前向きな気持ちで出掛けられるようになり、毎日充実しています。

年齢を重ねても、出来ることはまだまだあります。

これからも健康第一で、無理せず、楽しく、笑顔で続けて行きたいと思います。

「シルバー人材センター」に興味のある方！是非一度説明会に参加

しませんか。貴方も、自分らしい「シルバーライフ」を見つけてみませんか？



菅原 静恵

「私に出来るかな」と不安もありました。

契約方法の変更について

国において、令和6年11月にフリーランス法が施行されました。シルバー人材センターで働く会員もこのフリーランス法の適用を受けます。この法による保護を受け、安心・安全に就業できる環境を整備する必要があり、厚生労働省からシルバー人材センターの契約方法を「お客様と会員との直接的な契約関係」への見直しを行うよう方針が示されました。

■見直しのイメージ

図1 【現行】

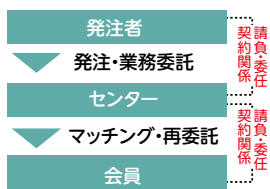
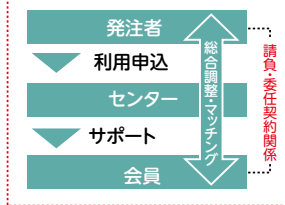


図2 【変更後】



会員とセンターの関係

形式的には発注者と会員との間で契約関係が生じることとなりますが、実務面では現在と基本的に変わることはありません。会員の皆さまには、今までどおり安心して仕事に就いて下さい。

※詳しくはホームページをご覧ください。→



今回は2年ぶりの開催となったグラウンドゴルフ大会やもちつき大会、パネル展などのイベントを多く掲載しました。また、市・社会福祉協議会とも連携した「地域見守り隊」も新たな取り組みとなります。仕事だけでなく社会参加や地域貢献もシルバー事業の魅力の一つとして紹介しました

編集後記

「地域見守り隊」にシルバーも協力！ ～豊見城市地域見守り隊連携協定式～

「豊見城市地域見守り隊」活動の連携協定式が、令和8年1月22日、市役所で行われ、徳元市長、本底市社協会長、当センターの赤嶺理事長三者による協定が締結されました。見守り隊活動は、仕事などで日頃家庭を訪問する機会の多い業種の皆さんが、いつもと違う「異変」などを発見、或いは感じたときに市社協や関係機関へ連絡・通報して頂くことで、地域の安全安心や支え合いのネットワークを築くことを目的としています。当センターでは、清掃や家事援助、配達などで個人宅を訪問する機会も多く、シルバーの活動理念である「地域貢献」にも繋がることから当該活動へ連携協力することと致しました。



会員の皆さん、ご無理のない範囲で、見守り隊活動へのご協力どうぞよろしくお願い致します。

シルバーで働くことで健康寿命が伸びるってホント!? 「シルバー就業でフレイル抑制に効果」 が立証されました

全シ協が令和4年～6年の2年間、全国の75歳～84歳までの地域の高齢者とシルバーで就業する会員を選んで調査を実施し、2年後のフレイル発生率を比較した結果、シルバー会員は地域高齢者に比べてフレイルの発生リスクが34%軽減することが明らかになりました。この結果は学術誌にも掲載されました。